

能登川コミュニティセンター移転10周年記念イベント

第五回 能楽を楽しむ  
能装束着付実演と能

# 田村

2025年  
**6月17日（火）** 13:15開演（12:00開場）

**能登川コミュニティセンター**

東近江市林光寺町262番地（JR能登川駅・西口より徒歩5分）

**入場料 / 前売2,000円（当日2,200円）全席自由席**

販売開始：2月17日（月）※前売券が完売の場合、当日券の販売はございません。

【ロビーにて】県内の能面打ち愛好家による「能面展示」

チケット取扱・お問い合わせ

- ・能登川コミュニティセンター
- ・滋賀能楽文化を育てる会
- ・浦部好謡会

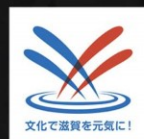
☎0748-42-3200  
☎0748-42-0002  
☎0749-42-2550

【主催】 滋賀能楽文化を育てる会

【協賛】 一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会

【協力】 ファブリカ村

【後援】 滋賀県 滋賀県教育委員会 東近江市 東近江市教育委員会





## 第五回 能楽を楽しむ

### 能装束着付実演と能「田村」

#### 第一部 謡曲・仕舞の発表

・謡曲・仕舞（滋賀能楽文化を育てる会）

・能面解説（滋賀能楽文化を育てる会）

#### 第二部 着付実演・能楽解説

・囃子の解説

・着付実演と解説（観世流能楽師・浦部幸裕 他）

—— 休憩 ——

#### 第三部 能

・ナレーション「田村」中島みちる



前シテ・童子  
後シテ・坂上田村麿の霊  
浦部 幸裕  
ワキ・旅僧  
有松 遼一

大鼓 河村凜太郎  
小鼓 久田陽春子

笛

左 鴻 泰弘

間・清水寺門前の者 島田 洋海

後見  
分林 道治  
浦部 好弘

地謡

寺澤 拓海  
寺澤 幸祐  
井上 裕久  
吉浪 壽晃  
井上裕之真

附祝言

・司会 中島みちる

※使用する能面は、「滋賀能楽文化を育てる会」会員の中から選ばれます  
※舞台の背景は、近江の麻を使ったデザインとなっています

#### 【猪子山 北向岩屋十一面観音と田村麿（田村麻呂）】

JR能登川駅南方の猪子山（268メートル）山頂の堂の奥に岩屋があり、その中の像高55センチメートルほどの石造の観音は、北向観音と呼ばれています。奈良時代に安置されたものといわれ、古くから土地の人々の信仰を集め、平安時代には、坂上田村麿が鈴鹿の朝敵討伐のため、岩屋にこもり、この十一面観音菩薩に武運を祈願したともいわれています。



#### あらすじ

春のある日、東国の僧が都に上り清水寺を訪れます。そこでは不思議な童子（少年）と出合い、清水寺の来歴や坂上田村麿（田村麻呂）が建立した由来を聞きました。また、童子が近隣の名所を挙げ、桜の下で春の風情を共に楽しんでいるうちに、やがて月が花に照り映える春の宵を迎えます。童子は折からの景色を讃えながら舞いを添え、田村麿ゆかりの田村堂という建物に入っていました。清水寺門前の者より、童子は田村麿の化身だろうとの旨を知りました。

夜半、僧が法華経を誦読していると、武者姿の田村麿の霊が現れます。田村麿は、かつて宣旨を受けて、鈴鹿山の朝敵を討つため、軍勢を率いて観音に参り、願をかけたことを語ります。その後、見事に賊を討ち果たした武勇を語り、観音の霊験を讃えるのでした。

#### みどころ

この曲には、清水寺の創建をめぐる伝説が説かれ、「簾」「屋島」とともに、勝修羅三番のひとつです。勝修羅とは、勝戦の武将を主人公とする修羅能のことで、この曲の主人公は、征夷大將軍、坂上田村麿です。この能「田村」には悲壮感はなく、雄々しい姿で描かれ、祝言の色彩も帯びています。

前半では、田村麿の化身である童子を主人公に、清水寺の花景色、桜の陰に月明かりが洩れる春の宵が美しく描写され、優美さ、華やかさが際立ちます。後半は、武者姿の田村麿が登場し、一代の戦記を語り、敵をなぎ倒した往時の勢いを現します。前後半での曲相の変化が大きな見どころです。

#### 【織山 善勝寺と田村麿（田村麻呂）】

聖徳太子の叔父良正を開基とし、創建当初は釈善寺と号したが、後に坂上田村麿の東征勝利にちなんで「善く勝つた」ことから善勝寺に改められたとされます。寺は、標高433メートルの織山（きぬがさやま）の北側に位置し、後ろの猪子山一帯は、善勝寺の奥の院と伝えられています。

境内には蓮華の刻みが残る石造無縫塔、石造品、石仏や古墳と共に、田村麿が鈴鹿山の鬼の首を埋めたという鬼塚があります。

#### 能登川コミュニティセンター

〒521-1205 滋賀県東近江市驛光寺町262番地  
TEL:0748-42-3200

#### 交通アクセス

JR能登川駅西口より徒歩5分  
（能登川中学校向かい）

